

チェック!



計量記念日行事を実施しました（報告）

東京都生活文化局計量検定所管理指導課

11月1日は計量記念日です。みなさんご存知でしたか？ 計量法が国際化や技術革新への対応と消費者利益の確保という観点から全面改正され平成5年11月1日に施行となり、これを記念して11月1日を計量記念日に決めました。計量法は、「計量の基準を定め、適正な計量の実施を確保し、経済の発展と文化の向上に寄与する。」ことを目的とし、不適正な計量により消費者が不利益を被ることがないように、様々な規定を定めています。

この計量記念日を含む11月は計量管理強調月間と位置づけられ、毎年全国各地で計量関係の様々なイベントなどが開催されています。東京都計量検定所では、11月に計量記念日行事を実施しましたので、その結果を報告します。

◎ 都民計量のひろば

東京都では11月1日の計量記念日に、計量検定所など都内18の計量関係団体・企業で構成する実行委員会により、「都民計量のひろば」を毎年開催しています。今年も新宿駅西口広場イベントコーナーで実施しましたので、その様子を報告します。

1 開催日時・場所

日時 令和元年11月1日（金）
10時30分から16時まで
会場 新宿駅西口広場イベントコーナー

2 開催内容

今年は「くらしと計量」をメインテーマに、「正しい計量で世界と未来を支えよう！」をサブテーマとして、日々の暮らしと計量との繋がりが実感できるよう、「健康と計量」、「水道・ガス・電気と計量」、「環境と計量」、「食品と計量」、「計量相談」、「計量体験」の6つのコーナーと「ステージアトラクション」を設けました。加えて、来年に迫った東京オリンピック・パラリンピックに関する展示も行いました。

各コーナーの主な展示内容は次のとおりです。

(1) 健康と計量コーナー

毎年賑わいを見せている人気コーナーで、今年も沢山の皆さまが参加されました。参加者の多くの方が毎年測定を楽しみに来場されています。今年は血圧、体重・体脂肪率、骨強度の測定に加えて血管年齢の測定を新たに追加し、順番待ちの整理券を発行するなど大好評でした。



【健康と計量コーナー】

(2) 水道・ガス・電気と計量コーナー

水道、ガス、電気に関するパネルや動画、実際の計量器を展示し、各計量器の構造や動作の仕組みなどを来場者に分かりやすく解説しました。来場者からはスマートメーターについてなど様々な相談も受けました。



【ガスと計量コーナー】

(3) 環境と計量コーナー

様々な環境に関するパネルや環境計量器、CO₂等の計測機器の展示、地球温暖化防止に関するパネル及び南極の氷を展示しました。環境計量についての認識を高めてもらえるよ

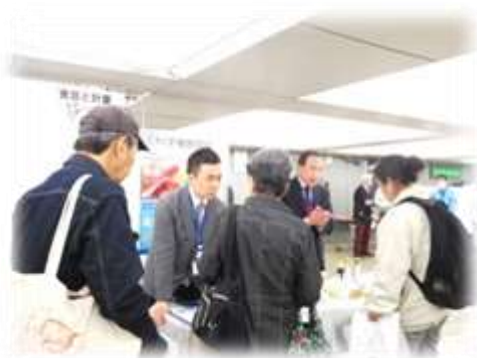
う、来場者に環境に関するクイズを行い好評でした。



【南極の水】

(4) 食品と計量コーナー

ガラス製温度計や浮ひょうの計量方法の説明や身近な飲食物の糖度や塩分、温度、アルコール度を測定し、測定結果を来場者が確認しました。また、新たに特定計量器に加わった自動はかりを紹介するなど、多くの来場者の興味を引いていました。



【食品と計量コーナー】

(5) 計量相談コーナー

総合案内、計量全般の相談受付と、来年に迫った東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会に関するパネル等展示やグッズの配布及び定義が改定されたSI単位に関するパネルやキログラム原器のレプリカ展示を行い来場者の関心を集めていました。



【計量相談コーナー】

(6) 計量体験コーナー

手の感覚だけで 100g を量る計量感覚ゲームを実施し、多くの方に正しく計量することの難しさを体験してもらいました。「棒はかり」及び「寒暖計」を手作りする工作教室では、自分で作った計量器の正確さに多くの参加者が驚いていました。



【計量感覚ゲーム】



【棒はかりの工作】

(7) 計量アトラクションコーナー

特設ステージでは、「計量マジック」及び「箏」と「マリンバ」の演奏を行いました。

計量マジックでは、出展団体の有志が軽妙なトークとともに様々なマジックを披露し、喝采を浴びていました。正派邦楽会による箏(こと)とヘブンアーティストの「マリンバ・デュオ なつかよ」によるマリンバの生演奏では、会場に響き渡る生演奏の音色に、多くの来場者や通行者が足を止めて聴き入っていました。



【計量マジック】



【マリンバ演奏】

「都民計量のひろば」は、来年の令和2年度も同会場で11月1日(日)の計量記念日に開催予定です。皆様の参加を心よりお待ちしております。

【主催】都民計量のひろば実行委員会

【構成団体】(株)イシダ、(一社)計量器コンサルタント協会、(株)タニタ、(株)寺岡精工、(一社)東京科学機器協会、東京都環境計量協議会、東京計量士会、東京都計量証明事業協会、東京都水道局、(一社)日本海事検定協会、日本ガスメーター工業会関東支部、日本硝子計量器工業協同組合、(一社)日本計量振興協会、(一財)日本穀物検定協会関東支部、日本電気計器検定所、(株)松屋、(一社)東京都計量協会、東京都計量検定所(以上18団体)



◎ 計量展示室の特別展示

11月1日(金)から29日(金)までの期間、当所が所蔵する歴史的に珍しい計量器などを計量展示室で特別展示しました。

今年は質量キログラムの定義が130年ぶりに改定されたことから、8月の夏期特別展示で好評だった計量単位の歴史に関する展示に加え、いよいよ来年に迫った東京2020オリンピック・パラリンピック大会の気運を盛り上げるため、東京都オリンピック・パラリンピック準備局の協力により「オリンピック・パラリンピック競技と計量」をテーマとしたパネル展示を行いました。



【1メートルと1キログラムのはじまり】



【オリパラ応援パネル】

来室された方からは「様々なオリンピック、パラリンピック競技を知ることができた」、「日ごろ使っている計量単位の歴史がよくわかった」などの感想が寄せられました。

[問い合わせ先]

東京都計量検定所管理指導課企画調整担当

電話 03-5617-6643